URoad-5000 かんたん設定マニュアル

このたびは本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
このマニュアルでは本製品のセットアップ方法を説明しています。使用前にこのマニュアルをお読みになり、正しくお使いください。このマニュアルは大切に保管してください。

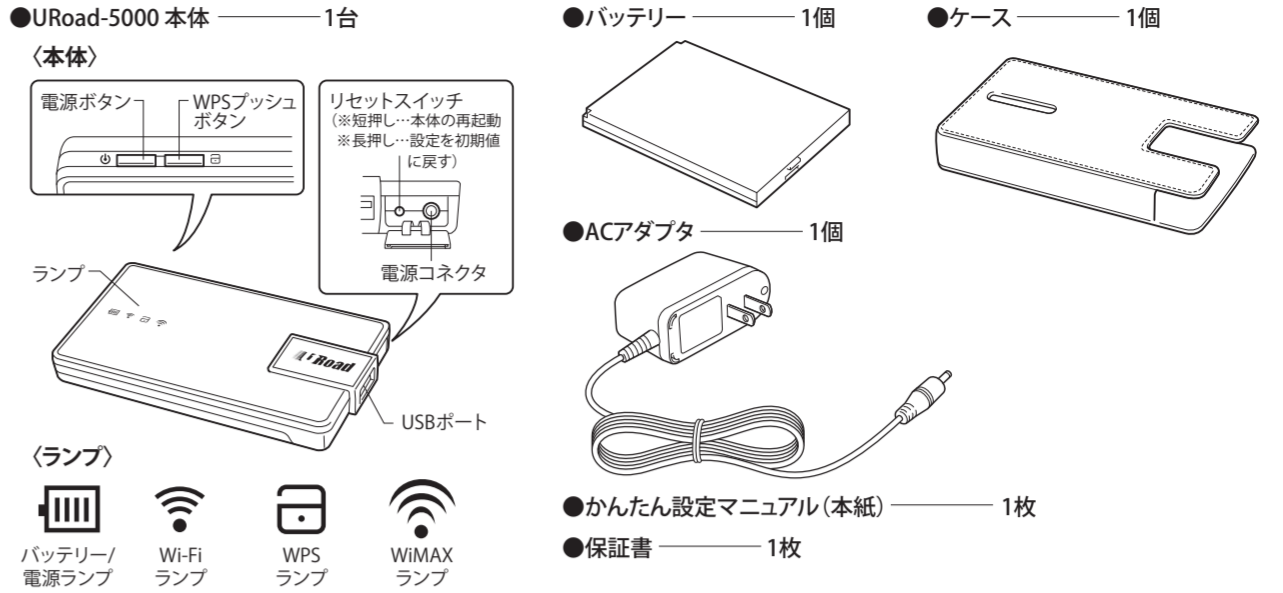
本製品でできること

本製品は持ち運び可能なWi-Fiアクセスポイントです。別売のWiMAX端末(*)を本製品に接続することで簡単に無線LAN環境が構築でき、1台のWiMAX端末で複数台の機器からインターネットに接続可能になります。
バッテリーを内蔵しているので、WiMAXサービスエリア内であれば屋内だけでなく屋外でもインターネットに接続できます。
また、パソコンからだけでなく、Wi-Fiに対応した携帯ゲーム機や携帯音楽プレイヤー、PDAなどからも、本製品を経由してインターネット接続が可能です。

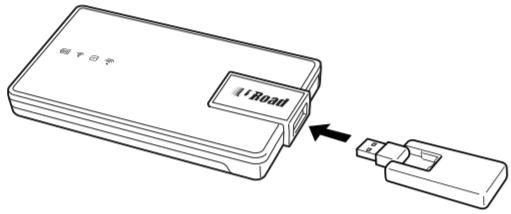
※弊社製WiMAX USB端末"MW-U2510"のみ使用可能です。他のWiMAX端末での動作は保証しておりませんので、あらかじめご了承ください。
最新情報は弊社ホームページで確認してください。
※本製品は単独ではインターネットに接続できません。弊社製WiMAX USB TYPEデータ通信端末との組み合わせで使用してください。
※データ通信端末は別途、WiMAXサービス事業者との回線契約が必要です。

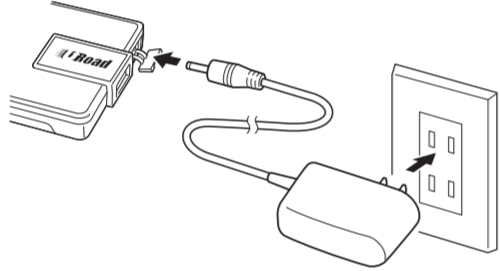
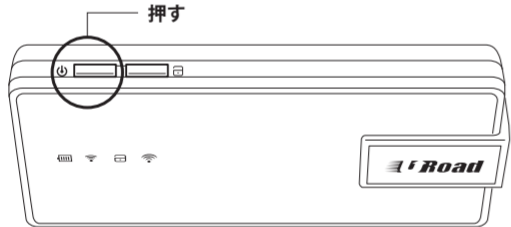
**ご購入時、本製品の無線LANセキュリティーはWPAおよびWEPが設定されております。
より強力なセキュリティーへご変更されたい場合は、本マニュアルの設定の変更方法を参照の上、ご変更ください。**

①パッケージの中身を確認します

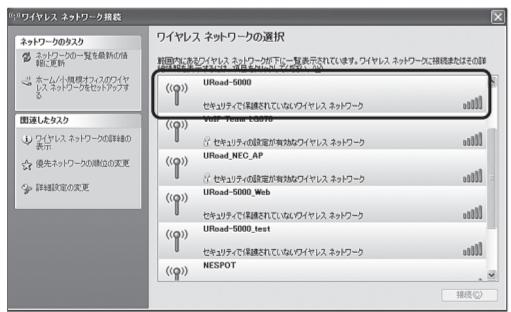
万一、不足しているものがありましたら、お問い合わせセンターまでお問い合わせください。

②URoad-5000を準備します

メモ 本製品をご使用になる前に、バッテリーを本体に取り付け、十分に充電を行ってください。
バッテリーフル充電時は、[バッテリー/電源ランプ]が緑色に点灯します。

1 USBタイプのWiMAX端末を本製品のUSBポートに接続します。

メモ
・本製品で使用できるのは、弊社製WiMAX USB端末"MW-U2510"のみです。
・USBハブとの接続は動作保証の限りではありません。

2 AC駆動で使用するときは、付属のACアダプタを本体に接続し、電源コンセントに接続します。

3 本製品の電源ボタンを押します。(長押し3秒)
電源がオンになると、バッテリー/電源ランプが緑色に点灯します。
※本製品の電源をオフにする時も、この電源ボタンを押します。(長押し3秒)

③インターネットに接続します

4 本製品の電源がオンになったら、ノートパソコンなどWi-Fi接続可能な機器の電源をオンにします。

5 [ワイヤレスネットワーク接続]画面などネットワーク接続を設定する画面で「URoad-xxxxxx(xxxxxxは各URoad固有の番号)」を探して選択します。

メモ URoad固有番号、ネットワークキー、WPSピン番号は、製品裏面のラベルに印刷されています。

6 表示された画面で、接続が完了していることを確認します。

7 本製品のWiMAXランプが点灯していることを確認します。
赤色で点滅している場合はWiMAXサービスに接続できていません。

※圏外の場合は、WiMAXサービスに接続できません。

8 Webブラウザなどを起動して、インターネットに接続できていることを確認します。

④インターネット接続を終了します

9 Webブラウザなどを終了してから、本製品の電源スイッチを押します。
本製品の電源がオフになり、バッテリー/電源ランプが消えます。

ランプ表示の意味

①バッテリー/電源ランプ

電源オン/バッテリーフル充電時	:緑色に点灯
バッテリー残量中	:オレンジ色に点灯
バッテリー残量少	:赤色に点灯
バッテリー残量ほぼゼロ	:赤色で点滅
電源オフ時	:消灯

②Wi-Fiランプ

Wi-Fi動作中	:緑色に点灯
データ送受信中	:緑色で点滅

③WPSランプ

WPS(Wi-Fi Protected Setup)有効時	:緑色に点灯
WPS無効時	:消灯

④WiMAXランプ

WiMAX初期化	:点滅
WiMAX接続中	:赤色 → オレンジ色 → 緑色の順に点灯後、緑色点滅
WiMAX接続電波強	:緑色で点灯(データー送受信時は点滅)
WiMAX接続電波中	:オレンジ色で点灯 (データー送受信時は点滅)
WiMAX接続電波弱	:赤色で点灯(データー送受信時は点滅)
サービス圏外	:赤色点滅

※USB端末が接続されていないときは消灯します。

起動時のランプの状態

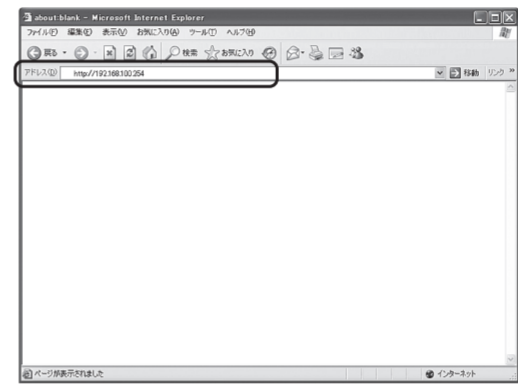
設定の変更方法

本製品のセキュリティーやWPSの設定、無線LANの設定などを変更できます。

ご参考 ご購入時、本製品の無線LANセキュリティーはWPAおよびWEPが設定されております。製品内面または裏面ラベルのキー値を入力して接続してください。

設定画面にログインする

1 Webブラウザを起動します。

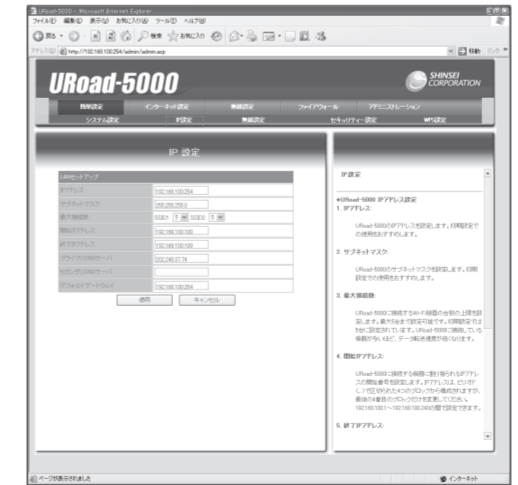
2 アドレス入力欄に「http://192.168.100.254」と入力します。

3 次のように入力し、[OK]ボタンをクリックします。
・ユーザ名:admin
・パスワード:admin
※adminは初期値です。設定画面で変更できます。

設定画面が表示されます。

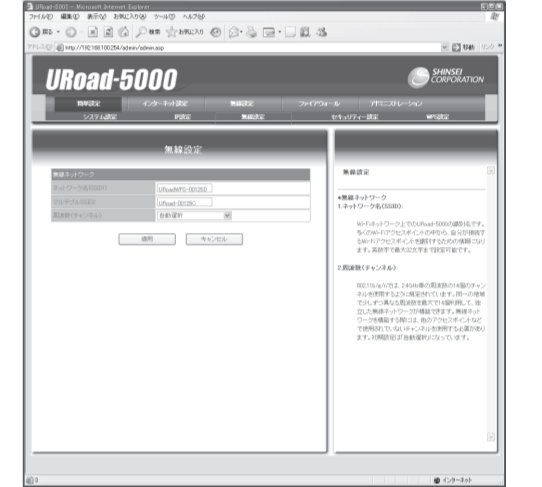
4-1 必要に応じて設定を変更します。
プルダウンからメニューを選択したり、任意の設定を入力したりしてから[適用]ボタンをクリックすると、変更した設定内容が反映されます。

システム設定

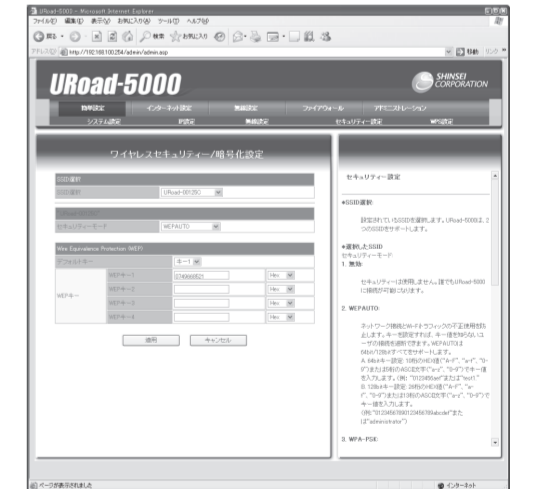
●**アドミニストレータ設定**
設定画面へのログインパスワードを変更できます。
●**NTP設定**
本製品の時間設定を変更できます。

IP設定

●**IPアドレス**
IPアドレスを設定できます。
●**サブネットマスク**
サブネットマスクを設定できます。
●**最大接続数**
本製品にWi-Fi接続する機器の台数の上限を設定できます。(SSID 1つにつき5台まで)
●**開始IPアドレス**
本製品に接続する機器に割り振られるIPアドレスの開始番号を設定できます。

4-2
●**終了IPアドレス**
本製品に接続する機器に割り振られるIPアドレスの終了番号が表示されます。
(本設定は、Start IP AddressとMaximum access numbersによって決まります。)
●**プライマリDNSサーバ**
プライマリDNSサーバのIPアドレスを入力します。
●**セカンダリDNSサーバ**
セカンダリDNSサーバのIPアドレスを入力します。

無線設定

●**ネットワーク名(SSID1)**
機器との接続時に表示されるWi-Fiコネクション画面での本製品の名称を変更できます。
(初期設定:URoadWPS-xxxxxx(xxxxxxは各URoad固有の番号))
●**マルチプル(SSID2)**
機器との接続時に表示されるWi-Fiコネクション画面での本製品の名称を変更できます。
(初期設定:URoad-xxxxxx(xxxxxxは各URoad固有の番号))
●**周波数(チャンネル)**
詳しくは、画面右に表示されるヘルプを参照してください。

セキュリティー

出荷時のセキュリティーモードは、SSID1はWPA-PSK、SSID2はWEPAUTOに設定されていて、WEPキーは任意の値になっています。より強力なセキュリティーが必要な場合は、この画面で設定を変更してください。

●**SSID選択**
設定されているSSIDを選択します。
●**セキュリティーモード**
接続できる機器を制限するための、セキュリティーの種類を選択できます。
初期設定
- SSID1(URoadWPS-xxxxxx)はWPA-PSK
- SSID2(URoad-xxxxxx)はWEP

メモ セキュリティーモードの設定をして[適用]ボタンをクリックすると、自動でWi-Fi接続が切断されます。再接続して、正常に接続できることを確認してください。
・WEP(Wired Equivalent privacy 64Bit/128Bit)
HEX設定の場合は、10桁または26桁の数字およびアルファベット(A〜F)でパスワードを設定します。

裏面へ続く

ASCII設定の場合は、5桁または13桁の英数字でパスワードを設定します。

・WPAPSK/WPA2PSK/WPAPSKWPA2PSK（Wi-Fi Protected Access）
最大64桁の英数字でパスワードを設定します。

・WPA/WPA2/WPA1WPA2
認証サーバを使用して接続します。詳しくは、画面右に表示されるヘルプを参照してください。

WPS

Wi-Fiにボタン一つで接続できるようにするための設定です。

メモ　この機能は、本製品に接続する機器もWPSに対応している場合にだけ有効です。

●WPS
「有効」に設定するとWPS機能が有効になり、他の設定項目が表示されます。（初期設定：有効）

●WPSサマリー
詳しくは、画面右に表示されるヘルプを参照してください。

●WPS PIN プログレス

・PIN
WPSサマリーのAP PINに表示されているPIN値（本体バッテリーカバーにも記載あり）を、本製品に接続する機器にも設定します。
または、WPS接続可能な機器のPIN値を「PIN」に入力して［適用］ボタンをクリックすることでも、接続可能になります。

・PBC
PBC対応の機器を本製品に接続する場合に、接続する機器と本製品のプッシュボタンを押す（または選択する）ことで接続ができます。

1　本製品に接続したい機器のプッシュボタンを押すか、選択します。
詳しくは機器の取扱説明書を参照してください。

2　1の操作からから1分以内に本製品のWPSプッシュボタンを2秒以上押します。
本製品のWPSボタンが点滅した後、接続状態を確認してください。

●WPSステータス
WPSの状態が表示されます。

困ったときは

WiMAXに接続できない

1　本製品のWiMAXランプが緑、オレンジ、赤のいずれかで点灯していることを確認します。
※赤色点滅している場合はWiMAXのサービス圏外です。サービス圏内に移動してください。

2　WiMAXサービス圏内でWiMAXランプが消灯のままになっている場合は、WiMAX端末を本製品から取り外してから取り付け直し、WiMAXランプが点灯するか確認します。
※本製品で使用できるのは、弊社製WiMAX USB端末"MW-U2510"のみです。

3　1〜2の操作を行ってもWiMAXに接続できないときは、本製品の電源をオフにしてからWiMAX端末を取り付け直し、再度電源をオンにします。

4　「③インターネットに接続します」の手順に従ってWiMAXに接続します。

5　WiMAXサービス圏内でも接続できない場合は、お使いのWiMAX端末がWiMAXサービス事業者と回線契約を行っていることを確認してください。その上で、直接WiMAX端末をパソコンに接続し、WiMAXサービスに接続できるか確認してください。

Wi-Fiには接続できているが、データを送受信できない

1　本製品にWi-Fi端末が接続されていることを確認します。
※接続されていないときは接続してください。

2　本製品のWiMAXランプが緑、オレンジ、赤のいずれかで点灯していることを確認します。
※赤色点滅している場合はWiMAXのサービス圏外です。サービス圏内に移動してください。

3　周囲で同一のSSID（例えば初期設定の「URoad-xxxxxx（xxxxxxは各URoad固有の番号）」）が使用されていないか確認してください。

Wi-Fiの暗号を忘れてしまった

本製品のセキュリティーモードをWEPやWPAPSK、WPA2PSKなどに設定していて、その暗号を忘れてしまった場合は、本製品の設定を出荷時の状態に戻します。電源ボタンの隣にあるリセットボタンを3秒間押してください。その後、設定をやり直してください。

ファームウェアのアップグレード

ファームウェアのアップグレードは、本製品の設定画面で行えます。

1　弊社ホームページから最新のファームウェアをダウンロードします。

2　WiMAX端末を本製品から取り外します。

ご注意　WiMAX端末が接続されていると、ファームウェアのアップデートはできません。必ずWiMAX端末を取り外してからアップデートを行ってください。

3　本製品にACアダプタを接続します。

ご注意　バッテリー駆動状態ではファームウェアのアップデートはできません。必ずACアダプターを接続した後、アップデートを行ってください。

4　本製品の設定画面を表示します。

5　［アドミニストレーション］を選択します。

6　［アップデートファームウェア］を選択し、［参照］ボタンをクリックします。

7　手順１でダウンロードしたファームウェアのファイルを選択し、［適用］ボタンをクリックします。
ファームウェアのアップグレード中にWi-Fi接続が切断されますが、自動的に再接続してアップグレードが完了します。完了までには約2分かかります。

無線LANのセキュリティーに関するご注意

無線LANでは、LANケーブルの代わりに電波を使用して機器間で情報をやり取りします。そのため、セキュリティーの設定を行っていない状態では、悪意のある第三者が勝手に電波を送受信することによって、各種IDやパスワード、クレジットカード番号、電話番号、住所、メールの内容などの重要な個人情報を盗み見られたり、機器内のデータを破壊・改ざんされたりする可能性があります。
こうした被害を防ぐために使用の際は必ずセキュリティーを設定してください。

製品仕様

重量	約110g（バッテリー含む）
外形寸法（mm）	105（W）×60（D）×13.3（H）
無線規格	IEEE802.11n Draft2.0/11g/11b（*）
セキュリティー	WPA2、WPA、WEP
外部インターフェース	USB2.0準拠
バッテリー動作時間	約3時間（連続使用）

* IEEE802.11n Draft2.0に準拠します。
「Wi-Fi CERTIFIED」は、IEEE802.11g/bとして認証を取得しています。

安全に正しくお使いいただくために

あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全に正しくお使いいただくために守っていただきたい事項を示しています。

絵記号の意味

警告、注意をうながす記号　行為を禁止する記号　行為を指示する記号

発火注意　感電注意　一般禁止　水濡れ注意　分解禁止　濡れ手禁止　火気禁止　一般指示　電源プラグからコンセントを抜く

危険　指示に従わなかった場合に、人が死亡、もしくは重傷を負うことが想定されます。

●以下の場合、発熱、破裂、発火の原因となります。
・充電には、弊社が認証した標準型充電器以外は絶対に使用しないでください。
・バッテリー端子のショート、火中や水中への投入、分解・改造は絶対に行わないでください。

●小さなお子様がバッテリーを口の中に入れないようご注意ください。窒息のおそれがあります。

警告　指示に従わなかった場合に、人が死亡、もしくは重傷を負う可能性が想定されます。

●万一、本製品から煙が出たり、異臭がするなどの異常が発生した場合は、すぐに本製品の電源を切ってください。そのまま使用を続けると、火災や感電の原因となります。

●本製品を水などに浸けたり、濡らしたりしないでください。また、屋外で使用するときは雨などで濡らさないようにしてください。万一、内部に水などが入った場合は、すぐに本製品の電源を切ってください。そのまま使用を続けると、火災や感電、故障の原因となります。

●本製品のUSBコネクタ内に、金属製の物や燃えやすい物などの異物を差し込まないでください。万一、内部に異物が入った場合は、すぐに本製品の電源を切ってください。そのまま使用を続けると、火災や感電、故障の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

●万一、本製品を落としたり、強い衝撃を与えたり、破損させたりした場合は、すぐに本製品の電源を切ってください。そのまま使用を続けると、火災や感電、故障の原因となります。

●本製品は一般家庭用機器として設計されています。人命に直接関わる医療機器や、極めて高い信頼性を要求されるシステム（基幹通信機器や電算機システムなど）では使用しないでください。社会的に大きな混乱が発生したり、人が死亡または重傷を負うおそれがあります。

●本製品を分解、改造、修理しないでください。火災や感電、故障の原因となります。

●濡れた手で本製品を取り扱わないでください。感電の原因となります。

●植込み型ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、本製品を装着部から22cm以上離して携行および使用してください。電波により、植込み型ペースメーカおよび植込み型除細動器の動作に影響を与える場合があります。

●満員電車の車内など混雑した場所では、付近に植込み型心臓ペースメーカや植込み型除細動器を装着している人がいる可能性がありますので、本製品の電源を切ってください。電波により、植込み型ペースメーカおよび植込み型除細動器の動作に影響を与える場合があります。

●医療施設の屋内では、次のことを守って使用してください。
・本製品は、手術室、集中治療室（ICU）、冠状動脈疾患監視病室（CCU）には持ち込まないでください。
・病棟内では本製品の電源を切ってください。
ロビーなどでも付近に医用電気機器がある場合は、本製品の電源を切ってください。
・医療機関が個々に使用禁止場所や持ち込み禁止場所を定めている場合は、指示に従ってください。

●自宅療養などで、医療機関以外の場所で植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用されている場合は、電波による影響について個別に医用電気機器メーカにご確認ください。電波により、医用電気機器の動作に影響を与える場合があります。

●航空機内や病院内など無線機器の使用が制限されている場所では、本製品の電源を切ってください。電子機器や医療機器に影響を与え、事故の原因となります。

●自動車やエレベータ、自動ドアなどの自動制御電子機器に影響が出る場合は、すぐに本製品の電源を切ってください。安全走行や安全進行を阻害するおそれがあります。

●本製品の近くに花瓶や植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの液体が入った容器、小さな金属類を置かないでください。内容物がこぼれて本製品にかかったり、本製品の内部に入ったりした場合は、すぐに本製品の電源を切ってください。そのまま使用を続けると、火災や感電、故障の原因となることがあります。

●本製品を浴室内や加湿器の近くなど、湿度が高くなる場所で使用、または保管しないでください。火災や感電、故障の原因となることがあります。

●小さなお子様に本製品に触れないようにご注意ください。お子様が本製品を口に入れると、のどにつまらせて窒息するおそれがあります。

注意　指示に従わなかった場合に、人が傷害を負ったり、財産に損害を受けたりする可能性が想定されます。

●本製品は、直射日光のあたる場所や、ストーブやヒーターなど発熱する機器の近く、炎天下の車内など、高温になるところで使用、保管、放置しないでください。機器の変形や故障の原因となります。また、本製品の一部が発熱してやけどの原因となったり、本製品内部が高温になって火災の原因となることがあります。

●調理台の近くなど、油が飛んだり湯気が当たったりするような場所に本製品を置かないでください。火災や感電、故障の原因となることがあります。

●ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所に本製品を置かないでください。また、本製品の上に重い物を置かないでください。落下して、けがや破損の原因となることがあります。

●冷暖房機の近くなど、温度変化の激しい場所に本製品を置かないでください。結露によって、火災や感電、故障の原因となることがあります。

●本製品の上に乗らないでください。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

●雷が鳴り出したら、すぐに本製品の電源を切ってください。特に屋外で使用中の場合は、すぐに安全な場所に避難してください。落雷により感電するおそれがあります。

●本製品は使用中や使用後に温かくなることがありますが、正常です。ただし長時間、同じ場所に触れ続けると、低温やけどのおそれがあります。

●本製品をポケットに入れて持ち歩かないでください。力が加わると、破損や故障の原因となることがあります。

●体質によって、本製品に使われている塗料や金属などによってかゆみやアレルギーなどの症状が引きおこされることがあります。症状が出たときはすぐに使用を中止し、医師とご相談ください。

●0〜40℃で保管してください。

使用時のご注意

●本製品を安全に正しくお使いいただくため、次のような場所では使用しないでください。
・振動する場所
・気化した薬品が充満した場所や、薬品に触れる場所
・電子レンジなどの強い磁界を発生する装置や、ラジオ、テレビなどの近く
・電気溶接機や高周波ノイズを発生する高周波ミシンなどの近く

●テレビやラジオ、コードレス電話などの近くで本製品を使用して、受信障害や画面の乱れ、ノイズの発生、本製品での通信障害などが起こった場合は、それらの機器から離れた場所で使用してください。

●ベンジンやシンナー、アルコール、洗剤などで本製品を拭かないでください。変色や変形、破損や故障の原因となることがあります。汚れは乾いた柔らかい布で拭き取ってください。

●通信中にパソコンの電源が切れたり、本製品を取り外したりすると、通信ができなくなったり、データが破損したりします。重要なデータは通信後に元データと比較チェックしてください。

ご利用制限

●本製品は日本国内でのご利用を前提としています。海外に持ち出しての使用はできません。

●WiMAXのサービスエリア外ではご使用になれません。

●サービスエリア内でも、電波が伝わりにくい場所（屋内、車内、地下、トンネル内、ビルの陰、山間部など）では、通信できなかったり、通信速度が低下したりする場合があります。また、高層ビル、高層マンションなどの高層階で見晴らしの良い場所であってもご使用になれない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

●WiMAXの電波状態や伝送速度は、建物の構造や材質、家具の配置、使用者の移動速度などによって大きく変動します。

●電波状態が一定レベル以上悪化すると突然通信が途切れることがあります。ただし、電波状態の良い場所でも通信が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。

●本製品は高度な認証・暗号化技術を用いた安全な通信が可能ですが、電波を利用するため、第三者に通信を傍受される可能性があります。お客様ご自身の判断と責任において、お使いのパソコンのセキュリティー設定を行うことを強くお奨めします。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

URoad-5000かんたん設定マニュアル　第3版　2009年12月